



さくら



コースさが生活協同組合

No.72 3月号

中部エリアくみかつスタッフ 発行

春うららかな日差しの下でお散歩を楽しみたい季節。
寒暖差で体調くずさぬようお気をつけください。

募

集

産直交流 大人の工場見学 『佐嘉平川屋へ行こう！』



「さがっこ充填とうふ」「さがっこ木綿とうふ」を製造されている佐嘉平川屋へ工場見学へ行きます。とうふづくりの様子を見て、こだわりや想いを聞いてみませんか？



日時：4月16日(木)

10時～12時 (9時45分受付開始)

場所：佐嘉平川屋 (武雄市北方町大字志久600番地1)

※現地集合・現地解散

定員：5名 ※工場内は子どもは入れないため大人のみ募集

参加費：無料

締切：3月20日(金・祝)

申込問合せ：0952-31-3977 (組織企画部)

申込方法：電話・アプリ・二次元コード

※アプリ、二次元コードから申込の方へはメールで決定通知を送ります。ご確認ください。



*応募者多数の場合は抽選になります。

*結果は、締切後にメールや郵送にて決定をお知らせします。

*天候その他の影響により、変更や中止になる場合もあります。

*撮影した写真や動画などは、コープさが生協同組が行う広報活動に使用します。

*ご記入いただいた個人情報は、本イベントに関するご連絡、および今後のイベントのご案内や各種お知らせに利用させていただきます。



イベント参加者には、「コーププラス」のアプリ内ポイント100S(スマイル)をプレゼントします！

(スマイルのプレゼントは、イベント終了後1週間以内に反映します)



報

告

産直交流 大河内農園（ミニとまと）

1/22(木) 唐津市にある大河内農園へ行きました。
雪が降る寒い日でしたが、暖かいビニールハウス内でお話を聞きました。



ビニールハウスの中に入ると・・・
たくさんのミニとまとが育っていました。
大河内農園では「キャロル10（テン）」「アイコ」の
2種類の品種を栽培されています。
20cmの苗を約2500苗定植し、苗が約10mまで伸びるそうです。
ビニールハウス上は限界があるため横に伸びるよう工夫されていました。
化学肥料は使わず手作りの有機肥料を使用されています。



青いホースから水が、白いビニールから
温風がでてる仕組みになっています。
ふかふかした土壤に暖かい温度設定など
環境づくりされています。



上へ伸びるほど糖度の高い甘い
ミニとまとになります。
苗の定植から収穫、手入れまで
すべて手作業で行われています。



話を聞いているとハチが!!
許可をとった外来種「西洋マルハナ
バチ」で受粉のお手伝いをしていま
す。外へ出ないように徹底管理されて
います。



大河内さんから組合員さんへ

おいしく食べてもらえるよう
よりよいものをごんぱって
作っています。
そのまま生で食べるのが
1番おいしいです!



大河内農園(ミニとまと)は、
新栄店にて絶賛販売中です。

2/13

(金) 第12回フードライブ結果報告

1月12日～1月23日の2週間開催され、
寄付いただいた食品や非食品の仕分けを
行いました。ご協力ありがとうございました。

食品総重量：417.21kg
非食品総重量：162.25kg
合計：579.46kg



※寄付いただいた食品などはフードバンクを通じて
食べ物を支援する団体などへ届けられます。

2/6

(金) 春の総代懇談会 ゆめりあ会場

総代16名の方が参加されました。
決算書の見方、事業報告が行われ、くみかつ
スタッフからは下期の活動報告をしました。
グループ交流では、
2040年ビジョンに
ついて活発な意見が
出ていました。

